

表-13.1(4) 評価書補正に当たっての評価書記載事項との相違の概要

該当箇所		相違の概要	
第7章	環境保全措置等	小型コウモリ類 p7-73	小型コウモリ類の保全について、関係機関との調整、要請等について具体的に記載した。 (国土交通大臣意見(10)への対応)
		その他 p7-73	二酸化炭素の排出の少ない車両の導入に努めること等について追記した。(国土交通大臣意見(23)への対応)
		その他 p7-73	赤土等流出防止対策で関係機関への情報提供等について具体的に記載した。(国土交通大臣意見(16)への対応)
		その他 p7-73	工事中の建設機械の稼働や資機材運搬車両の運行等に対する環境保全配慮について追記した。
第8章	事後調査等	p8-2,4,7,14	重要な種の対象種が新たに確認された場合の対応について具体的に追記した。(国土交通大臣意見(22)への対応)
		スグロミゾゴイ p8-5,6	カンムリワシ、リュウキュウツミの営巣確認調査について追記した。(国土交通大臣意見(19)への対応)
		小型コウモリ類 p8-9	小型コウモリ類について、建設機械の稼働、航空機の離発着に伴う騒音・振動レベルの測定を行うことを記載した。 (国土交通大臣意見(7)への対応)
		p8-10	小型コウモリ類の移動状況調査について、調査地点を記載し、工事の実施前の調査を追記した。
		p8-11	小型コウモリ類について、新たな洞窟が確認された場合の対応について具体的に記載した。 (国土交通大臣意見(8)への対応)
		地下水 p8-12	地下水の測定項目にSSを追加し、具体的な対応について追記した。(国土交通大臣意見(14)への対応)
		陸上動物 p8-12	オカヤドカリ類、ヤシガニの移動経路として空港西側及び北側に創出する緑地を検討し、調査地点として追記した。 (国土交通大臣意見(20)への対応)
		カンムリワシ p8-13	リュウキュウツミ、ズグロミゾゴイの繁殖行動及び採餌行動の調査を追加し、若鳥の巣立ちの時期も調査時期として、追記した。(国土交通大臣意見(18)への対応)
		小型コウモリ類 p8-14	B, C, E洞窟、人工洞についての生息状況及び利用状況調査を追記した。
	海域生物・海域生態系 p8-14	赤土等の堆積量 (SPSS) を項目として追加し、調査地点、調査時期等について追記した。 (国土交通大臣意見(15)への対応)	
第9章	総合評価	国土交通大臣意見を勘案し、修正した事項等について記述を修正した。	
第10章	環境影響評価を委託された者の名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地 p10-1	株式会社沖縄環境保全研究所の役員交代に伴い代表取締役を変更した。所在地を市町村合併に伴い変更した。	
第11章	準備書に対する意見の概要及び事業者の見解 p11-45	「カラ岳陸上案」の選定経緯について適切な表現に修正した。	